

PREMIUM HEADPHONE COVERSTORY

巻頭カバーストーリー②

カナル型
イヤホン

VICTOR HA-FW1500



フラグシップで培った高音質化技術を生かしつつ、
そこに異なる音の個性を持たせた、ウッドイヤホンの新作が登場！
価格を超えたサウンドを纏う、聴き逃せない1台だ。



文／編集部
写真／阿部良寛

よりフォーカスされた音像 そしてリアルな躍動感

独自の高解像度ドライバーと
ウツドを纏ったビクター新作

ウツドで高解像度、そしてニュートラル。空間の隅々まで瑞々しく描写する、その圧倒的なサウンドが話題を呼び、プレミアマイヤホンのなかでも屈指のベストセラーとなっている、ビクター渾身のフラグシップ「HA-FW1500」だ。その高音質技術を惜しみなく投入しつつ、また異なる音の個性を目指したビクターの新作が「HA-FW1500」だ。開発陣によれば、音のチューニングのコンセプトは「フォーカスされた音像、リアルな躍動感」。ステージのセンターを明確に描写することで実体感のある音像を再現する狙いだという。

カーボンコーティングしたPETにウツドドームを組み合わせた「ウツドドームカーボン振動板」や、肌に近い力学特性を持つ素材SMP iFitを採用した「スパイラルドット+（プラス）イヤ

ーピース」はそのまま上位機から踏襲している。

また、パーツの素材こそ異なるものの、音の雑味を抑えるメタル製のドライバーケースや、振動板の正確な動きを実現する「アキュレートモーションエアダンプパー」、ユニット前面のパーツに自然な音の広がりを演出する拡散用のドットを配置した「アコースティックピュリアイアー」など、フラグシップ譲りの構成となっている。ハウジングの木材は従来モデルで実績のある積層強化木。音に影響の大きいケーブルは、L/Rを完全に分離した構造により、セパレーションを向上させてリアルな音色を狙った本機専用設計「ハイグレードグルーヴケーブル」としている。

空気感の表現に優れたフラグシップとは違う、フォーカスされた音像。いずれにもウツドしか実現できない世界が広がっている。その真価は、ぜひ、自身の耳で体感してみしてほしい。

VICTOR カナル型イヤホン HA-FW1500

¥OPEN(実勢価格¥59,800前後)
2019年11月中旬発売予定

SPEC ●型式:ダイナミック型 ●再生周波数帯域:6~52,000Hz ●インピーダンス:16Ω ●ケーブルの長さ:1.2m ●質量:約15g(ケーブル除く) ●付属品:イヤーチップ(スパイラルドット+(プラス)、キャリングケース



ケーブルはMMCXコネクタによる着脱式。お手持ちのバランスケーブルなどに付け替えて、より高音質を狙うこともできる。イヤーチップは「スパイラルドット+(プラス)イヤーピース」。これは単品販売されている「スパイラルドット++(プラスプラス)イヤーピース」とは別物!



カーボンでコーティングされたPETの中央に、50μmの薄さに加工したウツド(樺材)を貼り付けた「ウツドドームカーボン振動板」。音の雑味を抑えるために、FW1500は前面にステンレスのドライバーケースを設けている。